

2022年6月28日

株式会社シナモンへの投資

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下「当社」）は、株式会社シナモン（代表取締役社長 CEO：平野 未来、以下「シナモン AI」）に対し、5億円の投資を実施しました。当社は本投資を通じ、シナモン AI の取り組みを資金面からサポートするとともに、生命保険業のバリューチェーンにおける抜本的な変革へ向けた事業シナジーを追求します。

シナモン AI は、「誰もが新しい未来を描こうと思える、創造あふれる世界を、AI と共に」をパーパスに、高度なビジネス AI ソリューション実現のため、AI コンサルティングと AI プロダクトを提供している企業です。顧客が保有するナレッジから AI 時代の新たな事業構造を創造し、飛躍的な成長を先導する変革のシェパード（先導役）として、多数の国内大手企業への提供実績を有しており、人工知能研究所をベトナムと台湾に構えて、高度な AI 人材を獲得・育成するエコシステムを構築し、AI-OCR「Flax Scanner」など、非構造化データを幅広くカバーする技術力を蓄積しています。高度な AI 人材を武器に、人間が「理解」や「解釈」するためには専門知識や経験、感覚が必要な非構造化データについて、AI で処理可能な構造化データに変換する技術を持ち、AI をクライアントのニーズに合わせてカスタマイズすることを強みとしています。



cinnamon AI

当社はこれまでも、保険金・給付金請求時にご提出いただく診断書の非構造化データである「医学用語が記載された手書き文字」を、構造化データであるテキスト文字化するシナモン AI の AI 技術を導入してきました。こうした非構造化データの活用は、お客さまへのコンサルティングセールス面やご契約管理のオペレーション面、あるいはコンプライアンス等の品質面において展開可能と考えており、「AI」が「人」の「バディ」になる態勢を目指し、バリューチェーンにおける業務の高度化・効率化を図っていきます。

また、シナモン AI との人財交流を通じて、高度なテクノロジー水準とスタートアップならではのスピード感に触れることで、当社社員の AI 人材の育成を進めていきます。

こうした事業シナジーを通じて、中期経営計画「Re-connect2023」の柱である CX デザイン戦略によるビジネスモデルの変革を目指します。

当社は、引き続き InsTech の加速によるイノベーション創出を目指し、先端テクノロジー・ビジネスモデル等を有するベンチャー企業への投資に機動的に取り組んでいきます。

<株式会社シナモン 代表取締役 CEO 平野未来氏のコメント>



2022 年現在保険業界は劇的な変化の中にあります。病気やケガなどの万が一に備えて保険に加入するという従来の考え方から、事業範囲を医療やウィルビーイングまで拡大し、そもそも心配なことが起きないという究極の状態に向かっているといえるでしょう。

デジタルトランスフォーメーション（DX）においては今後、顧客接点の最大化、保険商品のパーソナライズ化、営業活動や各種手続きの効率化といった領域で、革命的進化が起きます。私たちシナモン AI は、それらを実現する鍵はナレッジの集約化・高度化だと考え研

究開発を進めてまいりました。

第一生命様とは AI への関心が高まり始めた 2017 年から AI 導入プロジェクトの検討をご一緒させていただきました。AI 導入を実践する企業も少ない中、設立したばかりの弊社にご連絡いただき、プロジェクト発足、育てていただいたことに心より感謝しております。その後、シナモン AI の AI-OCR エンジン「Flax Scanner（フラックス・スキャナー）」を実業務で活用いただき、DX の推進に貢献できたことはうれしい実績となっています。

これからは、私たちが培ってきた非構造化データからナレッジを抽出する技術を Knowledge Hub として体系化することで、保険業界全体に広く提供を行い、業界全体の DX を推進してまいります。

加えて、保険業界はその社会的責任の大きさから、ダイバーシティ、サステナビリティ、レジリエンス等の領域での責任ある取り組みも重要視されています。当該領域でも AI の活用が大きく貢献できると確信し、プロジェクト化すべく計画中であり、ご期待いただければ幸いです。

<当社 常務執行役員 岩井泰雅のコメント>

シナモン AI 様には、当社がお客さまへの保険金・給付金等のお支払いを迅速かつ確実に実行するために一層の働き方改革が求められる中で、事務効率化に大きく貢献している AI-OCR エンジンを開発いただきました。開発にあたっては、ユーザーとの接点となる部分を適切にデザインする工夫など、技術力に加えて AI とビジネス融合をデザインする適切なコンサルティングで AI プロダクトに協働いただきました。この AI プロダクトの協働プロセスは、その他業務への AI 技術の活用検討において、大きな役割を果たしています。AI の機械学習テクノロジーは、コストセンターとなっているカスタマーサービスを代替するなど、大きな可能性を秘めており、我々は、シナモン AI 様の AI 技術力に加え、AI プロダクトにおけるコンサルティング力こそが、企業としての競争力の源泉になるものと大いに期待しています。

また、これまでの取組みを通じて、期待する高い AI 技術力の発揮に加え、積極的に当社ビジネス理解を進め、当社社員と一体となってビジネスへの AI 適用アイデアを提言いただくなど、品質高度化を追求し続け、プロジェクトをリードする姿勢は、ビジネスパートナーとして、大変頼もしく感じています。AI をビジネスに適用していくためには、AI ベンダーだけが AI を創り上げるのではなく、当社社員が当たり前のように AI を理解し、活用しなければならないと考えています。まさに、シナモン AI 様が新たな AI 活用の可能性を積極的にご提案いただくことで、当社グループの AI 技術への理解深化にも貢献していただき、近い将来、当社グループが従来の ICT のように、AI を当たり前に使熟時代がやってくるものと確信しています。

今回のパートナーシップ強化により、シナモン AI 様の高い AI 技術力により、当社の様々な分野で業務が効率化・高度化することを期待しています。多くの業界で AI をビジネスに活かす事例が増えている中、共に生命保険業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）をリードしていきたいと思っております。

【株式会社シナモン 概要】

| | |
|-------|------------------------------|
| 商号 | 株式会社シナモン |
| 本社所在地 | 東京都港区虎ノ門 3-19-13 スピリットビル 6 階 |
| 代表者 | 代表取締役社長 CEO 平野未来 |
| 設立 | 2016 年 10 月 |
| 事業内容 | 人工知能プロダクト事業、人工知能コンサルティング事業 |